

【磐】	打	安	点
⑧	田都	4	1
④	八栗	4	1
②	落合	4	0
③	伊藤	4	0
⑨	水山	4	0
⑦	伊藤	4	0
⑤	水山	2	1
H	花相	1	0
H	佐木	1	0
①	藤村	1	0
⑥	藤村	2	0
計		32	6

【飛】	打	安	点
⑨	龍	3	1
⑥	橋和	1	1
⑤	近村	1	0
③	増山	2	1
⑧	藤山	2	1
⑦	藤山	4	0
④	小中	2	0
④	小中	0	0
①	繁木	0	1
②	繁木	1	0
計		25	9

【磐】	振	球	盗	失	併	残
4	2	1	0	0	1	8
1	2	6	0	2	0	5

【飛】	振	球	盗	失	併	残
1	2	6	0	2	0	5

飛龍の繁田 磐田農完封

▽1回戦(あしたか第1試合)

磐田農(西部5位)

飛龍(東部3位)

▽三塁打 橋爪(飛)▽二塁打 繁田(飛)

▽試合時間 1時間43分

【評】飛龍は主戦繁田が磐田農打線を6安打に抑えて完封した。飛龍は初回、橋爪が三塁打で出塁し、和田の犠飛で先制。六回には増田、八回には山本の適時打で追加点を奪

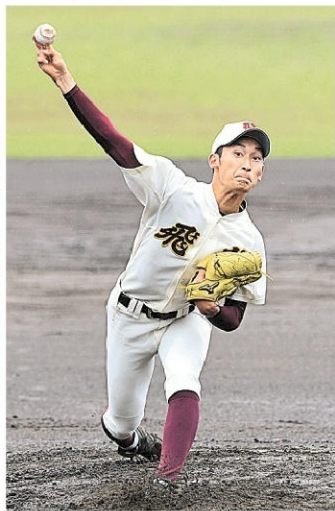
った。繁田は丁寧な投球で得点を許さなかった。磐田農は四回に満塁の好機をつくったが、あと一本が出なかった。

安定103球に納得

飛龍の主戦繁田が103球を投げ抜き、公式戦で初の完封勝利を挙げた。冬場に下半身を強化し、安定感を増した繁田は「背番号1としてふさわしい投球ができた」と納得の表情を浮かべた。

四回には連続安打と死球で2死満塁のピンチを迎えたが、6人目の打者を飛球に打ち取って切り抜けた。その後は危ない投球で相手に一塁を踏ませなかった。鈴木監督は「冷静さがある選手。0点に抑えられたのは収穫」と評価した。

次戦の相手は昨季敗れた東海大翔洋。繁田は「翔洋は打撃が強いチームだが、無失点に抑えて勝つ。シード権を取って夏の甲子園出場につなげたい」と闘志を燃やす。(東部総局・池谷遥子)



磐田農主戦繁田が6安打に抑えて完封した飛龍の主戦繁田(あしたか球場)